

まさか前回 11 月に編集後記を執筆した時に新型コロナウイルスでこのような事態に全世界が陥るとは思ってもいませんでした。年末頃からニュースになり始めていましたが、1 月になると中国での人から人への感染が報道され、クルーズ船での集団感染で一気に注目されました。2 月末からイベントが次々と中止となり、3 月にはパンデミック宣言がなされ、ヨーロッパでの感染拡大、そしてついにはオリンピックの延期も決定されるに至りました。

医療界でも学会や講演会の中止・延期が相次いでおり、Web 開催とする学会も現れています。来る 6 月の日本皮膚科学会総会は現在のところ現地開催と Web 開催を併用した「ハイブリッド方式」を検討しているということです。こういった事態においても会場等のキャンセル料は免除にならないこともあるそうで、その対応や日程の再調整に頭を痛めている方々のご心労はいかばかりかとお察しします。

病院では MR の訪問も規制され、アフター 5 や土日の用事もほぼすべてなくなり、予定のない日々が続くようになりましたが、一方で他施設の先生方と会う機会が全くなかったために情報が入らなくなり、改めてコミュニケーションの場の大切さを感じています。情報交換会とはよく言ったものです。ネットを利用したコミュニケーション手段が逆にビジネスチャンスと注目され、MR 不要論も加速しそうな勢いですが、画面を介したチャットよりは直接面会のほうが私は好きです。

マスク不足が医療機関でも危惧されていますが、そんな最中マスクを大量出品し小遣い稼ぎをする議員までも現れました。さらにはトイレットペーパーまでも買い占められ、高額で出品される始末です。中学生の頃と記憶していますが、オイルショックで当時もトイレットペーパーが店頭から消え去り、スーパーでは倍の値段でも飛ぶように売れたそうですが、個人が転売目的で購入することはそうは多くなかったように思います。ネット社会の今日とは事情が異なりますが、自分だけ利すればよいという利己主義が蔓延る時代にいつからなってしまったのでしょうか。

かつて江戸末期から明治初期にかけて日本を訪れた外国人は、「日本人は思いやりがあり穏和で礼儀正しく、物質的欲望に走らず贅沢に執着心を持たない民族である」と称賛したそうですが、戦後の高度経済成長期を経て競争主義、金銭至上主義が台頭しつつの間にかそのような美徳を旨とした日本人の心は蝕まれてしまったようです。そこには公文書を改ざんしても平然としている政治姿勢も無縁ではないように思います。

亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、5 カ月後に再び編集後記を執筆する頃にはこの状況が収束に向かっていることを願ってやみません。(五十嵐敦之)

— 顧 問 —

大原 國章 大塚 藤男

— 編集委員 —

土田 哲也 五十嵐敦之 相馬 良直 林 伸和 佐伯 秀久

「皮膚科の臨床」第 62 巻 第 4 号 4 月号 2020 年 4 月 1 日発行 (毎月 1 回 1 日発行) 定 価 (本体 2,700 円 + 税) 年間購読料金 定価 (本体 42,100 円 + 税) [年間 13 冊 (臨時増刊号、増大号を含む) の誌代] [年間予約購読者に限り送料無料]	発行所 金原出版株式会社 発行者 福村 直樹 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14 TEL 03(3811) 7165 [編集室直通] TEL 03(3811) 7184 [営業部直通] FAX 03(3813) 0288 ホームページ http://www.kanehara-shuppan.co.jp 振替口座 00130-1-191269 印刷所 三報社印刷株式会社 TEL 03(3637)0005 広告申込先 福田商店 TEL 06(6941)5600
--	---

- 本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

- JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構 (TEL: 03-5244-5088, FAX: 03-5244-5089, E-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。